やさしさ、あったかさを 発信！

南阿蘇社協だより

No.86
令和3年.2.1 発行

百 歳

社協の通所介護を利用されている中で最高齢のお二人です

(左)古川 ツ　ヤ さん　大正9年7月21日生まれ
(右)後藤 サツオ さん　大正10年1月23日生まれ

5,000円以上の寄付・募金をご協力頂いた法人・職域・学校・個人・募金箱設置店です。

（敬称略）

南阿蘇村役場職員一同	168,000 円	一心行パークゴルフ場募金箱	9,561 円
南阿蘇村社会福祉協議会職員一同	40,900 円	あじわい館	9,000 円
南阿蘇村民生委員児童委員協議会	33,000 円	中松小学校	8,908 円
南阿蘇村西小学校	26,096 円	南阿蘇中学校	8,598 円
久木野小学校	20,711 円	スーパーみつい中松店募金箱	8,394 円
小坂自動車	20,000 円	あそ望の郷みなみあそ	7,500 円
水生苑職員互助会すみれ会	20,000 円	里 浩士	6,218 円
後藤モータース	15,000 円	きしゃぽっぽ募金箱	5,551 円
南阿蘇村下西原団地（募金箱型自販機）	11,828 円	南阿蘇村馬立団地（募金箱型自販機）	5,128 円
グランツムート募金箱	11,441 円	上村医院募金箱	5,014 円
オートリファインショウジ	11,294 円	井手商店	5,000 円
白水小学校	11,106 円	登建設	5,000 円
大塚組	10,000 円	カークリーン下田	5,000 円
藤本建設工業	10,000 円	アーデンホテル阿蘇	5,000 円
南陽建設	10,000 円	河北生コンクリート工業（株）阿蘇工場	5,000 円
上村商会	10,000 円	大坪建設工業	5,000 円
寺崎内科胃腸科クリニック	10,000 円	丸立工業所	5,000 円
阿蘇立野病院	10,000 円	今村自動車整備工場	5,000 円
たわら屋	10,000 円	渡辺建設板金	5,000 円
丸野石油店	10,000 円	南阿蘇そば道場	5,000 円
（有）清水	10,000 円	あそ望の郷みなみあそ阿蘇白水温泉瑠璃	5,000 円
田上歯科医院	10,000 円	白水クリーニングセンター	5,000 円
リハセンターひばり	10,000 円	小松産業	5,000 円
泰星会	10,000 円	白水温泉竹の倉山荘	5,000 円
翔栄建設	10,000 円	西部開発	5,000 円
阿蘇農協阿蘇南中央支所	10,000 円	渡邉内科	5,000 円
赤水タイヤ	10,000 円	竹楽亭	5,000 円
社会福祉法人順和会	10,000 円	季節料理うめの花	5,000 円
泉建設	10,000 円	四季の森従業員一同	5,000 円
ハイコムウォーター	10,000 円	渡辺 みどり	5,000 円
市原商会	10,000 円	工藤 富美代	5,000 円
イマムラ工業	10,000 円	橋本 綾	5,000 円
南阿蘇ケアサービス	10,000 円	興梠 崇史	5,000 円
原田電器	10,000 円	前村 美月	5,000 円
小坂 スミ	10,000 円	松本 ほなみ	5,000 円
白水温泉竹の倉山荘募金箱	9,753 円		

その他、ご協力頂いた法人・職域・学校・募金箱設置店です。

（敬称略・順不同）

物産館自然庵募金箱	龍駿園募金箱	南阿蘇村商工会
ホテルグリーンピア南阿蘇	マグマ食堂募金箱	ヒライ阿蘇高森店募金箱
ふきのとう募金箱	白水郵便局	阿蘇東急ゴルフクラブ募金箱
草部酒店募金箱	ニコニコ饅頭	阿蘇白水温泉瑠璃募金箱
さかたや	四季の森募金箱	中島商店
アーデンホテル阿蘇募金箱	お菓子の森くぎの募金箱	阿蘇農協阿蘇南中央支所募金箱
でんきハウスウエダ	そば道場募金箱	あそ望の郷みなみあそあじわい館募金箱
ウィナス募金箱	ちきゅうや募金箱	久木野総合福祉センター募金箱
めるころパン工房募金箱	両併小学校育友会	ヒライ阿蘇立野店募金箱
グリーンなんごう募金箱	中松郵便局	

令和２年度

赤い羽根共同募金実績報告

募金総額 3,707,478円

10月1日より区長の皆様のご協力を頂いて進めてまいりました共同募金運動は、各家庭からの戸別募金、会社やお店、病院等からの法人募金、職場での職域募金、学校募金等、村民の皆様がそれぞれの立場でたくさんの募金を寄せて下さいました。

この募金は、全額熊本県共同募金会に納め、翌年地域配分金として、南阿蘇村社会福祉協議会へ配分されます。村民の皆様の赤い羽根へのご協力を心から感謝申し上げ、ここに報告させていただきます。

社協だよりを
年6回発行

令和2年度一般募金

一般募金内訳	件　数	金額（円）	募金方法
戸別募金	2,809	2,778,000	各世帯から戸別にご協力頂いた募金です。
個人募金	10	49,822	戸別募金とは別に個人の方よりご協力頂いた募金です。
法人募金	46	361,294	会社や商店、法人等からご協力頂いた募金です。
学校募金	6	78,419	児童・生徒さんが学校で集められた募金です。
職域募金	33	337,400	従業員・職員の方々からご協力頂いた募金です。
街頭募金	0	0	街頭募金活動で集められた募金です。
イベント募金	0	0	イベントを開催してご協力頂いた募金です。
その他の募金	53	102,543	店頭に募金箱を設置して集められた募金です。
合　計		3,707,478	

戸別募金内訳

地区名	件数	金額（円）	地区名	件数	金額（円）	地区名	件数	金額（円）
両併一	105	105,000	第１駐在	53	53,000	東下田	104	104,000
両併二	75	75,000	第２駐在	49	50,000	下　田	64	64,000
両併三	17	17,000	第３駐在	78	82,000	加　勢	48	47,500
白　川	162	162,000	第４駐在	85	92,000	川後田	42	42,000
吉田一	129	129,000	第５駐在	99	102,000	喜　多	81	81,000
吉田二	86	86,000	第６駐在	55	55,500	栃　木	65	66,000
吉田三	113	113,000	第７駐在	91	92,000	袴　野	12	12,000
一関一	96	96,000	第８駐在	179	173,000	長　野	83	83,000
一関二	36	36,000	第９駐在	60	30,000	乙ヶ瀬	58	58,000
中松一	97	97,000				沢津野	32	32,000
中松二	75	75,000				黒　川	35	35,000
中松三	107	107,000				下　野	166	156,000
						立　野	62	62,000
						新　所	55	55,000
						赤　瀬	6	6,000
						立野駅	38	30,000
						東急分譲地	11	17,000

ご協力ありがとうございました。

居宅介護支援事業

住み慣れた地域で元気に暮らす

TEL 0967-67-0294　営業日：月曜日～土曜日　午前8時30分～午後5時30分

居宅介護支援事業所とは

要介護認定を受けた方が住み慣れた地域で いつまでも元気に暮らすため様々な介護サービスが利用できるよう導いていく窓口です。本人や家族の相談に応じて適切なアドバイスをし、希望に沿ったケアプランの作成や、サービス事業者との連絡や調整などを行います。

こんなお悩みはありませんか?

- **介護サービスを利用したい**
- **介護が大変**
- **物忘れが進みどうしたらいいか不安**

ケアマネージャーの役割

ケアプラン(計画)の作成

利用者の心身の状況をふまえて、サービス事業所の提案を行い、選定し計画を立てます。

関係機関と連絡調整

利用者・家族、サービス提供事業者、ケアマネージャーその他関係機関と利用者の望む生活について話し合いを行います。

評価・プランの見直し

サービス利用開始から一定期間後に目標が達成されているかの評価や自分の生活に合わない、改善がみられない場合は、計画の見直しができます。遠慮なくご相談ください。

納得のいくケアプランのために

ケアプランは、人生の設計図です。目標達成につながるサービスを組み込むことが大切です。「担当のケアマネージャーにお任せ」ではなく、目標やどんな生活を送りたいかを伝えることが大切です。

サービス利用開始から一定期間後、目標達成されているか評価します。サービス利用途中でも「自分の人生に合わない」「改善が見られない」という場合は、ケアプランの見直しができますので、遠慮なくケアマネージャーに相談してください。

私の生きがい

インタビュー

両併二区
木村（きむら） 基継（もとつぐ） さん
昭和4年12月18日（91歳）

○元気の秘訣は何ですか?

◎日頃からよく体を動かし、好き嫌いせずよく食べることです。

○楽しみは何ですか?

◎野菜を育てることや、暖かい日に電動カートに乗って好きな所に出かけることが楽しみです。最近は相撲やお笑い番組を見て楽しみより ります。

☆**「食べることが大好きです」と、少し照れくさそうに答えてくれました。とても優しい笑顔のおじいちゃんでした。**

善意のご寄附をお願いします

南阿蘇村社会福祉協議会では、地域福祉の推進に必要な財源として、社協の活動や事業の趣旨に賛同し、応援してくださる村民の皆様からの寄附金を受け付けています。

ご寄附いただきました浄財は、地域福祉推進事業等に活用させていただきます。

南阿蘇村社会福祉協議会は、税額控除制度により「税額控除対象団体」に認定されています。これにより、寄附をされた方は所得税、住民税において優遇措置が受けられます。ただし、優遇措置を受けるためには確定申告が必要となります。

寄附金の税制上の優遇措置について

所得税に関わる寄附金控除の対象となっています。確定申告の際に、本会が発行する領収証と税額控除に係る証明書をご提出ください。

寄附金のお申込み方法

直接窓口にお越しいただくか、ご寄附のご希望をお電話でご連絡ください。

お問合せ先：南阿蘇村社会福祉協議会
☎0967-67-0294

参加者募集

福祉の仕事入門セミナー 及び 介護の仕事「基礎講座」

定員 各30名
参加費 無料
基礎講座用テキスト進呈

関心がある方、福祉の仕事に就きたい方
介護の基礎について学びたい方

開催日時

- **2月20日(土)** 入門セミナー 13:00~15:00
- **3月6日(土)** 入門セミナー・基礎講座
  入門／13:00~13:30
  基礎／13:30~16:45
- **3月13日(土)** 入門セミナー 10:00~12:00

会　場（全講座）

熊本県総合福祉センター5階 研修ホール

お問合せ先：南阿蘇村社会福祉協議会
☎0967-67-0294

知っていますか?

ヘルプカード

病気や障がいのある方などが、
緊急連絡先や必要な支援内容などを記載し、災害時や日常生活の中で
困ったときに、**周囲に支援や配慮が必要であることを知らせる**ためのカードです。

ヘルプカードを持っている人がいたら・・・

- 電車やバスの中で、席をお譲りください。
- 支援が必要な様子であれば、「何かお困りですか。」と声をかける。
- 災害時、安全に避難するのを手助けする。

など、思いやりのある行動とあなたにできる支援や配慮をお願いします。

熊本県 ヘルプカード

〈お問合せ先〉 熊本県健康福祉部 健康福祉政策課 地域支え合い支援室　☎096-333-2202

シリーズ

もしも3

ご家族へ

認知症は、脳の病気によって記憶力や判断力が低下し、日常生活に支障が出ている状態です。認知症の症状はさまざまです。家族みんなで、地域ぐるみで支えていきましょう。

違和感があるあなたへ

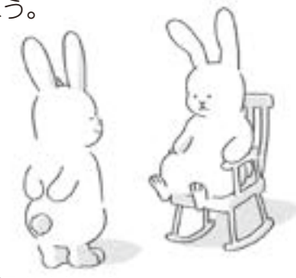
生活のなかで、何となく違和感を覚えることがあります。
その感覚を感じているのはあなた自身ですから理由は誰にもわかりません。
恐れずに専門家に話してみてください。きっとヒントが見つかるはずです。

その1 本人が一番わかっています

かつては、認知症になると自覚がないとか、
体験全体を忘れるなどと言われていました。
決してそんなことはありません。
何かがおかしい。
ということは本人が一番わかっています。
それが言えるか言えないかは、
家族や、周りの人にどれだけ心許せるか
ということにかかっています。
それを否定しない、怒らない、
とにかく聞いてみるという姿勢が大切です。
本人は病院に行くことが怖いのです。
決して拒否しているのではありません。
一番わかっているのは、本人です。

その2 家族が気がつくこと

本人がもっとも違和感を覚えているはずです。
周囲から見ると、**“雰囲気”**が変わったと感じることが何かの兆候です。
でも、そのことについて本人は話をしたがらないものです。
「不安なことがあったら言ってね」と伝えておきましょう。
きっと、本人も聞いてほしい、知ってほしいと
どこかで思っているはずです。
このような症状が起きたら
必ず認知症だということは、
通常はっきりとはわかりません。
大切なことは、その原因を早く知ることです。
そのためには、まず地域包括支援センターに相談に行きましょう。
「もしかしたら認知症かもしれないのです。
よい病院を教えてください」と伝えるとよいでしょう。



その3 家族の心構え

自動車の運転にたとえれば、
家族であるあなたが助手席に座るイメージです。
あなたが運転するのではなく、認知症と診断されても、
その人の人生を運転する（生きる）のはその人自身です。
あなたは、最初は横に座り
その人の難しいところを見ていてあげましょう。
そうすれば、その人はきっとあなたに聞いてくるでしょう。
「どうすればよい?」と。
そうしたらあなたは
「一緒に考えましょう」と言ってください。

その4 家族が気づいた違和感

お金が数えられなくなった。
パスワードが出てこない。
洗濯をしなくなった。
同じ話を一日に何度もするようになった。
以前に比べて怒りっぽくなった。
家族の名前が出てこなくなった。
外出しなくなった。
趣味だったことに興味がなくなった。（ゴルフとか）
料理の味付けがおかしくなった。
賞味期限切れの食べ物が冷蔵庫にたくさんある。
同じものを何度も買ってきている。

本人は、もっと、もっと前に違和感を自覚しています。
でも、人には言えなかったのです。
もっとも怖いのは人に指摘されることなのかもしれません。

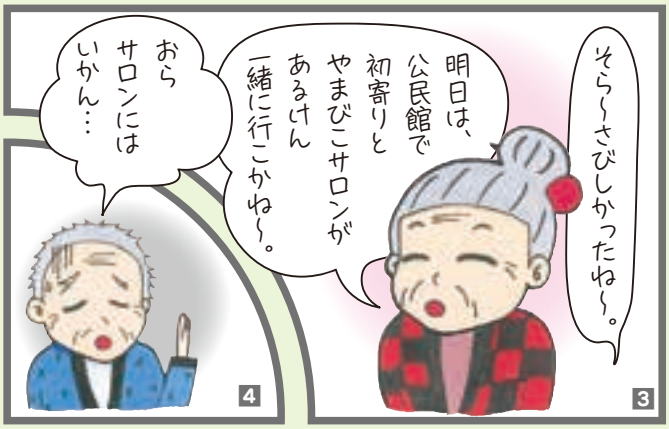
引用／社会福祉法人 東北福祉会　認知症介護研究・研修仙台センター
平成30年度厚生労働省老人保健健康増進等事業
認知症の人の家族等介護者への効果的な支援のあり方に関する研究事業

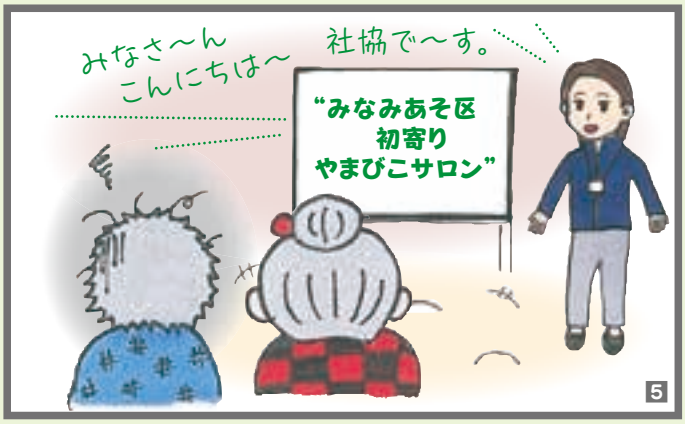
“やまびこネットワーク”

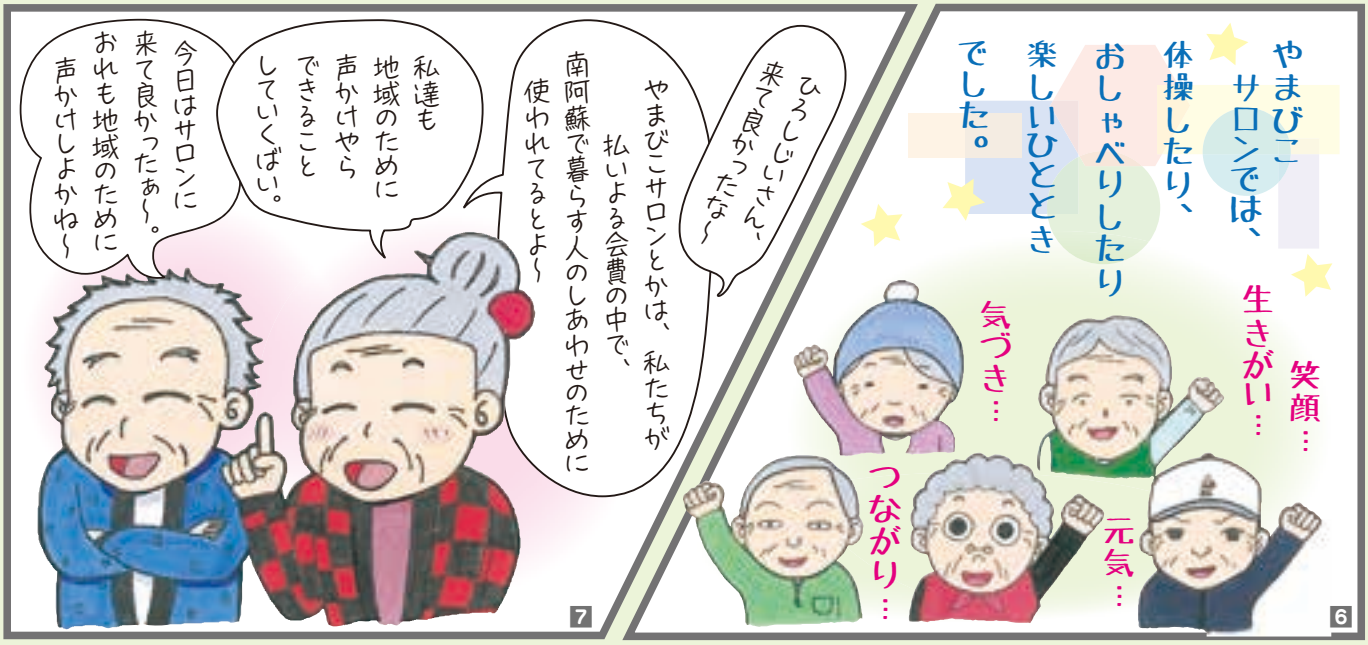
ふみばぁちゃんの茶飲み話

イラスト／mikitaro

この広報紙は共同募金配分金で作成しています。







あとがき

あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。

今年の干支は「丑年」です。牛の特徴は、『粘り強さと誠実』です。牛は古くから酪農や農業で人々を助けてきた生き物であり、大変な農作業も最後まで地道ながらも手伝ってくれたことから粘り強さや誠実が特徴とされるようになりました。

「牛のように、一歩一歩確実に、一生懸命に仕事をする」を今年の目標にしようと思います。

まだまだ寒い日が続きますが、2021年が良い年になりますように。

みんなみんなの　みなみちゃん

ホームページリニューアルしました！皆様に分かりやすい情報発信をしていきます。

編集・発行　社会福祉法人 南阿蘇村社会福祉協議会　TEL 0967-67-0294／FAX 0967-67-2317
https://www.asoyamabiko.jp/minamiaso/